

# インスピレーションになろう

## BE THE INSPIRATION



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 五味 潤 秀幸

幹 事 手塚 正智

会報・雑誌委員長 吉田 恭平

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2809号 2018年10月16日(晴れ) 第15回例会 会員数122名 列席78名 出席率71.96%



点 鐘 五味 潤 会長  
司 会 副SAA 山本 会員

- ◇ロータリーソング「奉仕の理想」
- ◇本日のランチ 天重 香の物 汁



ビジター紹介 稲見 副会長

- ◇米山記念奨学生  
チョンセンチャン カムニーサイ君

会長挨拶 五味 潤 会長

皆様、こんにちは。いよいよ10月も半ばにさしかかり、朝夕も肌寒くなりました。新聞では富士山の頂上から七合目まで雪になっていたということです。寒い季節になりますと、我々はインフルエンザの対策を考えなければなりません。基本的にはうがい、手洗いなど、個人の管理が大切ですが、心配な方はそろそろ予防注射も考えなくてはいけない時期です。インフルエンザのピークが年内か来年かまだわかりませんが、免疫が出来るまで2~3週間かかりますので、希望の方は11月中にやっていただければと思います。かかってしまった時は1日1回で済む薬も今はありますので、そんな薬も使おうかと考えています。

本日は、チョンセンチャン カムニーサイさんの近況報告と委員長の吉高神さんからお話がございまして、最後までご静聴の程よろしくお願ひ申し上げます。

- ◇奨学金の授与  
米山記念奨学生  
チョンセンチャン カムニーサイ君



幹事報告 手塚 幹事

- ◇来週、10月23日例会は夜間例会。



委員会報告

- ◇スマイルボックス委員会 萩原 委員長  
田嶋 章夫 会員

亡父 田嶋光男の逝去につきましては、皆様にはお心遣い頂きありがとうございます。

※例会中にお礼のご挨拶がありました。

- ◇出席委員会

<皆出席表彰・9月分> 上野 委員

通算27年 高野 藤房 会員  
通算21年 福田 治雄 会員  
通算18年 加藤 勝朗 会員  
通算13年 五味 潤 秀幸 会員  
連続8年 齋藤 秀明 会員  
連続8年 手塚 正智 会員  
連続5年 大塚 宏一 会員  
連続5年 山崎 盛美 会員  
連続1年 飯泉 修一 会員

- ◇親睦委員会

山崎 副委員長

<誕生祝い・10月>

会員誕生

伴 清、片山 幸志、菊地 正幸、  
小石 敬信、宮下 浩、野口 忠男、  
大木 八千雄、相馬 克美、田村 哲男、  
田崎 信孝

各会員

夫人誕生

石塚 増男、菊地 憲寿、永井 泰幸、  
大関 国明、関 元明、床井 光雄、  
宇野 亮治、山本 修一

各会員の奥様



## 卓話



### Ⅰ. 米山記念奨学生「近況報告」

チョンセンチャン カムニーサイさん

皆さん、こんにちは。ラオス出身で、現在、宇都宮大学情報工学科の大学院の2年生です。いつも支えていただきありがとうございます。

— パワーポイントにて説明 —

#### 1. 大学での勉強について

無線通信デバイスの電力吸収特性の解析というテーマで研究しています。今までの研究成果は、NICT（情報通信研究機構）や仙台の大学、金沢大学などで発表しました。

#### 2. ラオスの紹介

ラオスの面積は日本の本州と同じ位です。言語は82種類あり、人口は700万人位、首都はビエンチャンです。昔はランサン王国という名前で、百万頭の象という意味です。ラオスから日本までは飛行機で約8時間かかります。季節は雨季と乾季があり、雨季に米やトウモロコシなど作り、乾季は収穫時期です。日本語の「こんにちは」は「サバイディー」です。通貨はキープで、1円は78.47キープです。民族はラオ（68%）、カム（22%）、モン（10%）と大きく3民族です。スポーツはペタンク、セパタクロ、サッカーなどあります。料理についてですが、伝統的な食べ方は床で座って手で食べます。主食はもち米で、伝統的な料理は、マンゴスープ、パパイヤサラダ、ラープなどあります。果物は、スイカ、ランプタン、みかんなどあります。観光地は古いお寺や滝などいろいろあります。お寺の「ワット・プー」は世界遺産になっています。私の地元にはジャール平原があり、約460の壺が集まっています。昔話によると、巨人が使っていたと言われていました。

### Ⅱ. 「ロータリー米山記念奨学会について」

米山記念奨学会委員会・学友委員会

吉高神 渡委員長（チョン君カウンセラー）

本日、レターBOXの中に「米山記念奨学事業豆辞典」を入れましたのでご一読下さい。

五味渕年度になってから、米山特別寄付について、毎月第2例会時に受付所を設け、本日で4回目になります。本日分を除外した結果ですが、延べ会員数36名、実質25名の方々から125,000円、お預かりいたしました。その他に大口寄付もあり、順調にっています。当初は、お預かりしたものを年度末に一括して振込の手続をしようと考えていましたが、確定申告を考慮し、前期分を12月、後期分を6月に振込みしたいと思います。そのため、12月と6月は受付所を第1例会時に設置したいと考えています。これをきっかけに、米山事業にご理解いただき、毎月の特別寄付を継続していただけたら大変ありがたいと思っています。現況報告書には、特別寄付の累計額が会員ごとに記載されています。あと数万円で10万円毎の米山功労者、という方がいらっしゃいますので、ご自分の累計額を再度確認していただき、米山功労者を達成してほしいと考えています。

話は変わりますが、元当クラブで世話をしたカンボジア出身のサ・ソチア君がホームカミングという制度を利用して来日し、一週間滞在する予定です。ソチア君は、奨学年度は2009年4月～2011年3月、その後2011年4月～2012年3月までクラブ支援をした経過があります。留学した学校は宇都宮大学大学院の国際学研究科博士課程、カウンセラーは辻由兵衛会員でした。現在は、パニヤサトル大学で講師兼日本語・ビジネス研修センター所長として日本を紹介しています。28日の地区大会では「ロータリーから学んだこと、自分の夢を実現し、日本とカンボジアの懸け橋を目指して」という題目で卓話をします。米山記念事業の目的に合致したもののようには思います。その後、30日の当クラブの例会に来訪、卓話を予定しています。その日の夜は米山記念奨学会委員会・学友委員会の共催で懇親会を予定していますので、是非参加したいという方がおられましたら、この後私に申し付け下さい。場所はホテルニューイタヤの本館8階オーロラで行ないます。時間は18時30分からで、会費2千円を予定しています。よろしく願いいたします。